

平成22年度事業計画

財団法人 秋田県体育協会

◇ 重点目標

「スポーツ立県あきた」宣言が、スポーツ秋田の再建とスポーツによる県勢発展につながるよう、県民に対するスポーツ振興の担い手としての役割と責任を自覚し、新たな視点から次のとおり各スポーツ振興事業の企画・推進に主体的に取り組む。

◇ 推進事業

1 競技スポーツ振興事業

(1) 県競技力向上対策事業

- ア 指導体制の確立
- イ 選手の育成強化
- ウ 諸条件の整備・充実
- エ スポーツ医科学の活用

(2) 東北総体、国体等への選手団派遣

- ア 第37回東北総合体育大会（岩手県）
- イ 第65回国民体育大会本大会（千葉県）
- ウ 第66回国民体育大会スケート・アイスホッケー競技会（青森県）
- エ 第66回国民体育大会スキー・バイアスロン競技会（未定）

(3) 第61回県民体育大会の開催（41競技）

2 生涯スポーツ振興事業

(1) 第40回県民スポーツ大会（19競技）

(2) 総合型地域スポーツクラブの普及及び創設並びに活動支援

- ・スポーツクラブ育成委員会の開催（3回）
- ・各地区啓発研修会の開催並びに現地ヒアリング
- ・クラブマネジャー養成講習会の開催（前期・後期）
- ・総合型クラブ連絡協議会の開催
- ・クラブ交流事業の開催

- ・住民総参加型「チャレンジャーデー」の開催及び普及
- (3) 全県指導者研究協議会
- (4) 日本スポーツマスターズへの選手団の派遣（三重県）
 - 水泳・サッカー・テニス・バレーボール・バスケットボール・自転車競技
 - ・軟式野球
 - ソフトテニス・ソフトボール・バドミントン・空手道・ゴルフ
 - ・ボウリング（13競技）
- (5) スポーツ少年団の活動推進事業
 - ア 県内交流大会
 - ・第47回秋田県スポーツ少年大会（由利本荘市）
 - ・第33回秋田県スポーツ少年団大会（各地 9種目）
 - サッカー・柔道・軟式野球・バレーボール・水泳・ラグビー・卓球・スキー
 - ミニバスケットボール
 - イ 東北交流大会
 - ・第41回東北ブロックスポーツ少年大会（岩手県）
 - ・東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会（4種目）
 - サッカー・軟式野球・柔道・ミニバスケットボール
 - ウ 日独スポーツ交流事業（受け入れ：美郷町）

3 障害者スポーツ振興事業

- (1) 障害者スポーツ大会への協力
- (2) 障害者スポーツ関係団体の連携強化

4 講習会・研修会等の開催

- (1) 日本体育協会公認指導員・上級指導員養成講習会（3競技 4コース）
 - ・ソフトテニス（指導員）
 - ・ハンドボール（指導員・上級指導員）
 - ・卓球（上級指導員）
- (2) スポーツ指導者研修会「スポーツ障害防止事業」
- (3) スポーツ少年団認定員養成講習会
- (4) スポーツ少年団認定育成員研修会・再研修

5 広報事業

- (1) 機関誌「スポーツ秋田」(年2回 各2,000部)
- (2) 「スポーツ行事予定」(年1回 3,000部)
- (3) 県体育協会ホームページによる情報発信

6 顕彰事業

- (1) 秋田県スポーツ賞
- (2) 人見スポーツ賞
- (3) 畠沢国体賞
- (4) 辻ジュニアスポーツ大賞

7 人見スポーツ傷害基金事業

- (1) 傷害防止対策事業
- (2) 死亡弔慰金の給付
- (3) スポーツ障害者に対するカウンセリング

8 財政基盤の確立

- (1) 賛助会員の募集
- (2) 寄附金の募集

9 公益財団法人への移行の認定申請の取組

平成22年度中又は遅くとも平成23年度前半までには公益財団法人への移行の認定申請をするため、本会にプロジェクト(仮称)を設定する等、その準備作業に取り組む。